

4月29日 授業参観日

4月29日は、昭和の日でお休みでしたが、今年度最初の授業参観を実施しました。生憎の天候とはなりましたが、多くの保護者・ご家族の方にお子様の授業を参観いただくことができました。

コロナ禍により保護者の方に授業参観いただくのは、昨年度の2学期ぶりとのことでした。また、ご覧いただいた感想を是非お寄せいただければと

思います。

日ごろの授業参観から感じていることですが、この日の授業にも子どもたちの表現活動や子どもたち同士の対話による学びの時間が多く取り入れられていました。これは、現学習指導要領に学ぶ内容だけでなく、子どもたちがどのように学ぶかも重要であることが示され、先生と子どもたちとのやり取りによる授業だけでなく、子ども同士の対話による課題解決や各自の学びを深めることを目的に子ども同士の意見交換や話し合いの時





間がこれまで以上に重要視されてきたからです。

久しぶりに参観に来た保護者の方が、「これまでは子どもがしっかり話を聞いているか、良い姿勢で座っているか、勉強はわかっているかという視点で授業を観ていたが、自分たちが受けていた授業とは大きく変わっていて、子どもがグループの中でどんなことを話していたのかが気になりました。帰ったら聞いてみます。」と話して下さいました。

今回、学年懇談会は開催を控えましたが、これからも子どもたちの様子を通じて竹田小学校の

取組を積極的に発信していきたいと考えています。